

令和元年度 議会事業取組評価（交流部会所掌分）

交流部会取組事項
<p>1 市民交流（市民参加及び市民連携）に関する取組み</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 各種団体との意見交換会</p> <p>2 市民意見の把握方法の検討</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) ステップアップ市民会議</p> <p>3 ステップアップ市民会議からの提言に基づく取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若者と市議会議員との交流を通じた政治との距離を縮めるような”場”の創出 ・ 若者の意見や考えが議会へのアプローチを通じて反映されるような参加・体験の仕組みの検討 <p style="margin-left: 20px;">(1) 学生との意見交換会</p> <p>4 議会報告会の企画及び運営（あり方の検討）</p> <p>5 その他、交流部会の所掌事項に関する取組み</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 高校生との交流事業</p>

1 市民交流（市民参加及び市民連携）に関する取組み	
(1) 各種団体との意見交換会（前年度継続事業）	
<p style="text-align: center;">実施の概要・成果</p> <p>(1) 松本商店街連盟</p> <p style="margin-left: 20px;">※ 実施内容等は別紙1</p> <p>(2) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今まで意見交換をしたことのない団体と意見交換をすることができた。 ・ 駐車場問題や後継者不足など、課題について情報共有が図れた。 	<p style="text-align: center;">課題・今後の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会のテーマ研究に係る意見交換など交流部会所掌事業以外の取組みとの調整が必要 ・ 意見交換の目的などの議員間での共有など、事前の調整が必要 ・ 意見交換後の対応の仕組みづくりの検討 ・ 新たな形での議会報告会などの他事業との位置づけの整理

2 市民意見の把握方法の検討（前年度継続事業）

(1) ステップアップ市民会議

実施の概要・成果	課題・今後の取り組み
(1) 第3期ステップアップ市民会議からの提言に基づく取り組みを実施しており、その結果を検証中	・学生との意見交換会においては、新たな課題等も出ており、引き続き提言に基づく取り組みを実施・検証する。
(2) 取組概要・成果 ⇒3-(1)学生との意見交換会	・若者の意見や考えが議会へのアプローチを通じて反映されるような参加・体験の仕組みの検討 ・ステップアップ市民会議のあり方について

3 ステップアップ市民会議からの提言に基づく取り組み（前年度継続事業）

(1) 学生との意見交換会

実施の概要・成果	課題・今後の取り組み
(1) 相手方 ア 松本大学学生 イ 学習院大学学生 ※ 実施内容等は別紙1	・「各種団体との意見交換会」と同様
(2) 成果 ・若者の率直な意見を聞くことができた。 ・地域づくりインターン生のような、地域で活動している方が感じている課題等を共有することができた。	

4 議会報告会の企画及び運営（あり方の検討）	
実施の概要・成果	課題・今後の取組み
(1) 1年間をかけて、来年度以降の議会報告会のあり方を検討 (2) 成果 今後の実施方針として、開催案をまとめた（別紙2）。	・開催案を基に、議会報告会を企画・実施し、結果を検証するなかで、引き続き検討していく。

5 その他、交流部会の所掌事項に関する取組み	
(1) 高校生との交流事業（前年度継続事業）	
実施の概要・成果	課題・今後の取組み
(1) 相手方 ア 松本工業高等学校 イ エクセラン高等学校 ※ 実施内容等は別紙1 (2) 成果 ア 松本工業高等学校 ・1クラスあたりの班数を増やし、短時間でも意見交換しやすい構成で実施できた。 ・事前学習の充実により、生徒からも幅広い質問が出された。 イ エクセラン高等学校 ・意見交換を複数会場に分け、グループ編成も見直したことにより、話しやすい雰囲気が作られた。	・高校生と直接対話できる貴重な機会であり、継続して実施していく。

（評価責任者） 交流部会長 澤田 佐久子

＜各種団体との意見交換会＞

相手方	日時	会場	出席者	意見交換内容
松本商店街 連盟	令和元年11月18日 午前10時～ 11時30分	松本商工会館 6階 606会議室	相手方：10名 (会長、副会長、専務理事、委員長) 議会側：9名 (正副議長、議会運営正副委員長、常任委員長、正副交流部会長) 傍聴議員：6名	中心市街地・商店の活性化について

＜学生との意見交換会＞

相手方	日時	会場	出席者	実施内容
松本大学学生	令和2年2月7日 午後6時30分～ 午後8時30分	松本大学 5号館 511教室	相手方：22名(教授2名、学生12名、地域づくりインターン生8名) 議会側：14名(正副議長、正副総務委員長、正副教育民生委員長、交流部会員) 傍聴議員：1名	・議会からのプレゼンテーション ・意見交換 「高齢者支援」 「投票率向上」
学習院大学学生	令和元年11月14日 午後1時～午後4時	第1委員会室	相手方：4名(学習院大学法学部政治学科教授及び学生) 議会側：5名(正副議会運営委員長、正副部会長、交流部会員1名) 傍聴議員：1名	・学生から松本市議会への提言発表 ・議会から議会改革の取組みについて説明 ・質疑応答・意見交換

＜高校生との交流事業＞

相手方	日時	会場	出席者	実施内容
松本工業高等学校	令和元年12月23日 24日 26日	松本工業高等学校 大会議室	相手方：1年生5クラス(179名) 議会側：全議員 (1クラス12名で対応)	・事前学習用として資料を提供 ・6グループにわかれて意見交換
エクセラン高等学校	令和2年2月4日 午前11時10分～ 午後0時10分	エクセラン高等学校 1階 ホール他	相手方：普通科3年生(76名) 議会側：全議員	・議会からのプレゼンテーション ・15グループに分かれて意見交換

議会報告会の実施方針

別紙 2

【実施方針】

- ・以下の2パターンを参考に、全議員が1度は参加が出来るよう計画し、議会報告会を実施する（パターン1で2グループ、パターン2で2グループなど組み合わせることも可能とする。）。
- ・実施後、検証を行い、今後の議会報告会の実施について、引き続き検討を行う。

項目		パターン1	パターン2
対象者		各種団体	一般住民
方式		ワールドカフェ方式により意見交換 20分の3ラウンド 1グループ6名を4グループつくる (基準：議員2名、住民4名) 1時間40分	ワールドカフェ方式により意見交換 20分の3ラウンド 1グループ6名を4グループつくる (基準：議員2名、住民4名) 1時間40分
参加者	住民	4団体 (1団体16名位)	4カ所 (1カ所16名位)
	議員	4グループ (1グループ8名)	4グループ (1グループ8名)
議会報告		当日の参加者全員を対象に、始めの15分程度で、議会活動・市政課題の報告を行い、団体に合わせた内容で意見交換	当日の参加者全員を対象に、始めの15分程度で、議会活動・市政課題の報告を行い、議会報告と意見交換は関連のないテーマで意見交換
意見交換テーマ		各種団体と事前に調整して団体に合わせたテーマで意見交換 団体ごと、全グループ同じテーマで行う。	市の政策又は、地区の課題を基本にテーマは地区で選定してもらう。 団体ごと、全グループ同じテーマで行う。
開催時期		8月～12月の間で相手の都合に合わせる	10月～11月
場所		市役所・公民館等	地区公民館
ファシリテーター		議員	議員
周知の方法		団体と参加者を調整し、団体より周知	地区ごとに周知、公募、町会連合会を通じ参加者募集、 人数調整は各地区に任せる

【参考（R元年度交流部会で検討されたその他の意見）】

- ・対象を委員会の所管事項に係る団体とし、調査研究テーマ等に係る内容などを報告・ワールドカフェ方式により意見交換してはどうか（相手方の選定、実施時期、内容等は委員会に一任）。